

グローバル・カフェ「屋島お遍路体験ハイキング」を開催しました

2024年6月21日（金）、さぬきプログラムを受講する留学生が履修する授業「初級日本事情 a【イ】」とのジョイントイベントとして「屋島お遍路体験ハイキング」を実施しました。実際の遍路道を体験して屋島を登り、道中と山頂で瀬戸内海の自然、歴史、景観を学ぶことを目的としたフィールドワークでした。授業を履修する留学生12名、香川大学生2名、卒業生1名、JICA研修生3名、留学生の家族3名、教員1名が参加、通訳案内士1名と合わせて総勢23名の参加となりました。

13:00に琴電屋島駅を出発し、ケーブルカー駅跡、大宮八幡神社を通り遍路道に合流し、約90分かけて屋島寺まで登りました。道中では通訳案内士の細川治子さんによる英語の解説を受けました。遍路道では弘法大師にまつわる史跡である「加持水（かじずい）」「不喰梨（くわずのなし）」などの解説を聞きました。屋島寺では、お遍路さんのお参りの手順について、詳細な解説がありました。多くの学生が土産店でソフトクリームを食べた後、屋島山上から高松市街地と日本最初の国立公園である瀬戸内海の景観を堪能しました。雨上がりのおかげで瀬戸大橋までよく見渡せ、女木島、男木島、小豆島など島々がくっきり見えました。その後、15:42屋島山上発のバスに乗って下山しました。梅雨の真っ只中でしたが、晴天に恵まれ、無事実施することができ、山上からの眺めが一層印象に残りました。

